

お子さんの就職先に 岡山県職員という選択肢があります！

岡山県職員 募集案内

OKAYAMA Recruit Guide
2023



合言葉は、
岡山が好き
人・モノをつなぐ仕事を。
一緒に岡山を盛り上げませんか。

令和6年1月21日（日）
岡山県人事委員会事務局

交通の要衝、中四国のクロスポイント

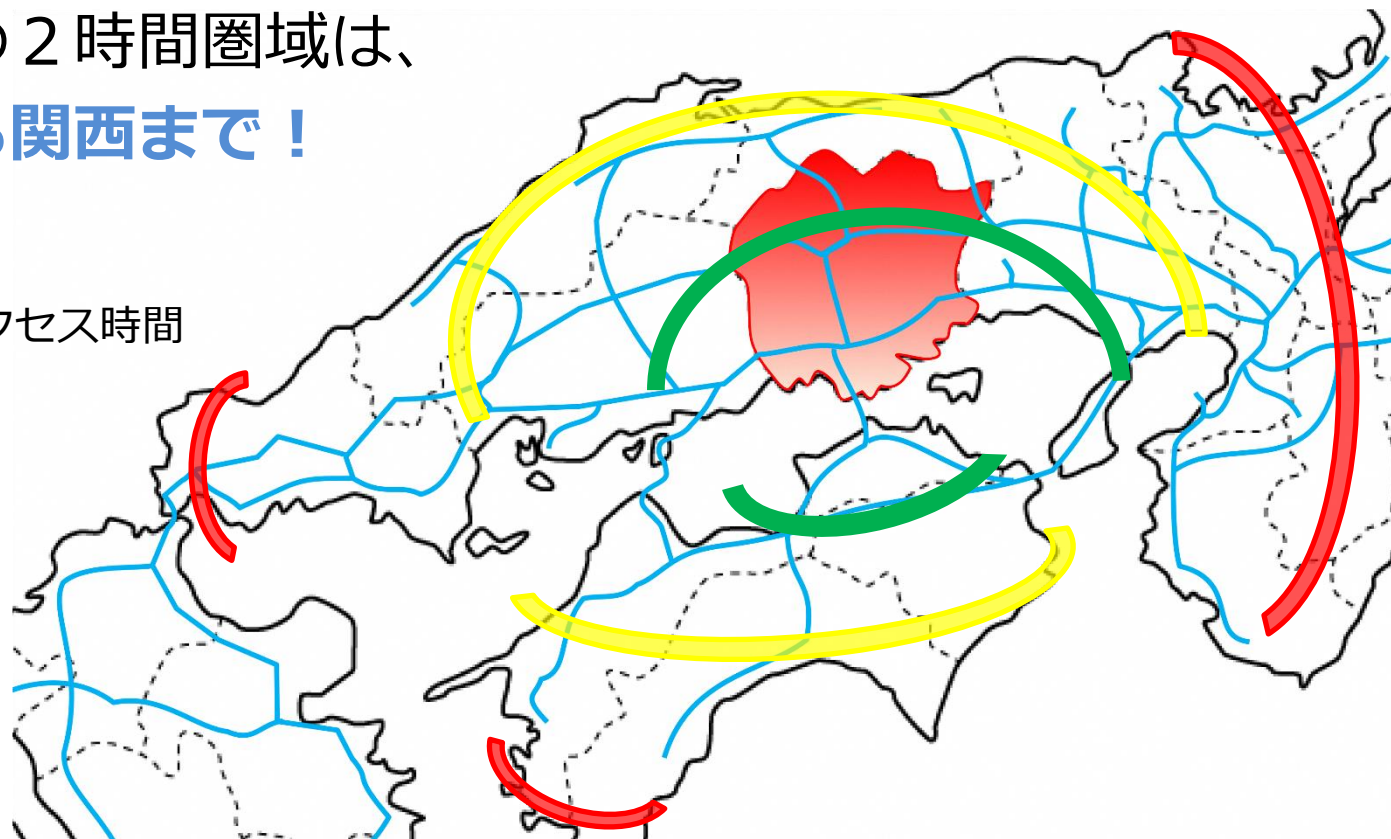
高速道路の2時間圏域は、
中四国から関西まで！

※岡山ICからのアクセス時間

1時間

2時間

3時間



晴れの国おかやま

岡山県のイメージを表現する言葉として、広報活動をはじめ幅広く使われています。

どうして「晴れの国」。

- その1 晴れの日が多い。
- その2 温暖な気候。災害が少ない。
- その3 美味しいものが多い。



後樂園・岡山城／岡山市



倉敷美観地区／倉敷市



蒜山高原自転車道／真庭市

項目	数値	順位
総面積	7, 114 km ²	17位
総人口	1, 876 千人	20位

職員数

約3,700人

《内訳》

本庁 : 約1,450人
県民局 : 約1,650人
出先機関 : 約 600人

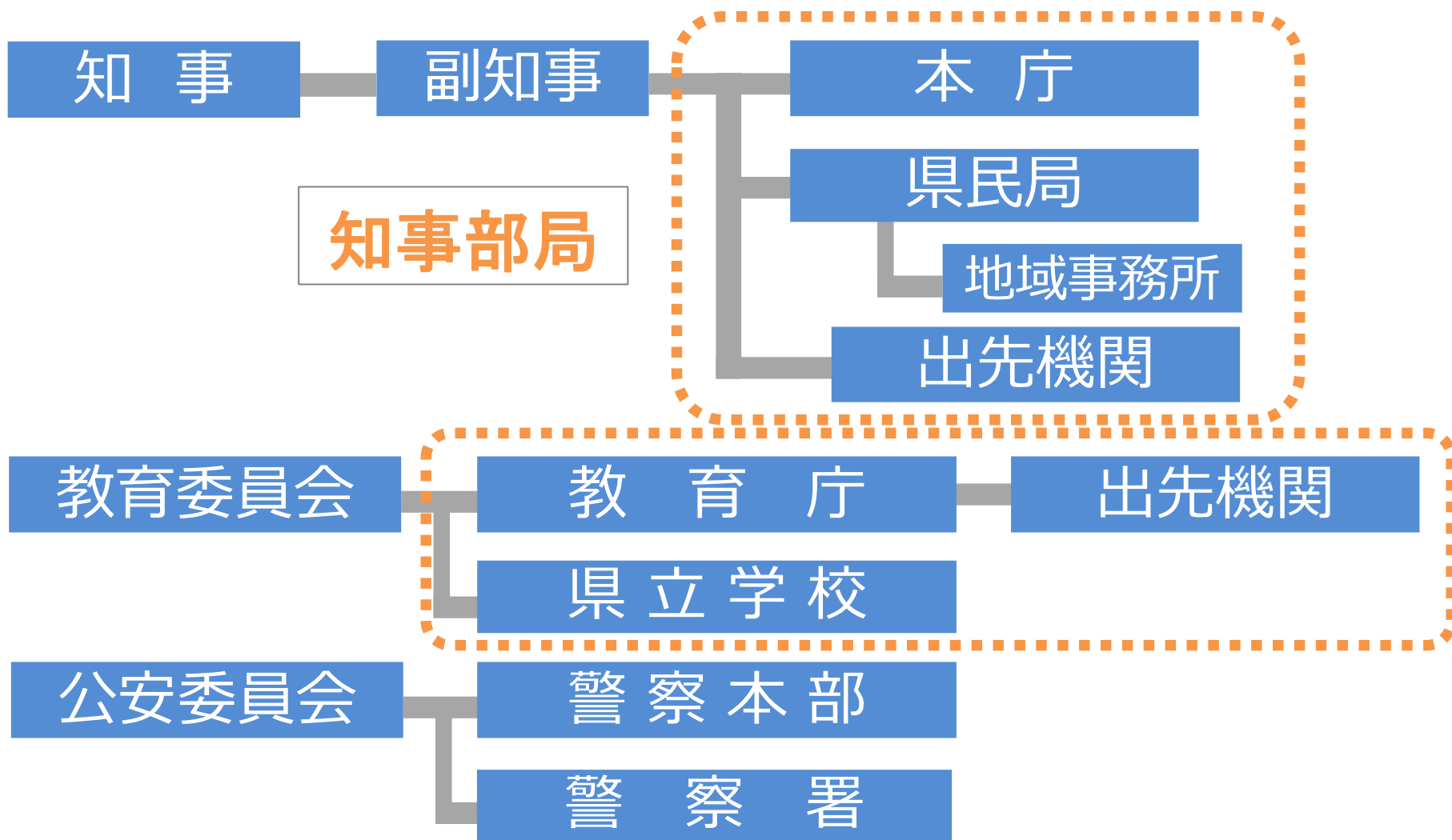
職員の職種

事務系

行政・事務

技術系

環境、農業、土木、農業土木、畜産、
林業、建築、薬剤師、獣医師、保健師、
心理判定員、児童福祉司、水産…



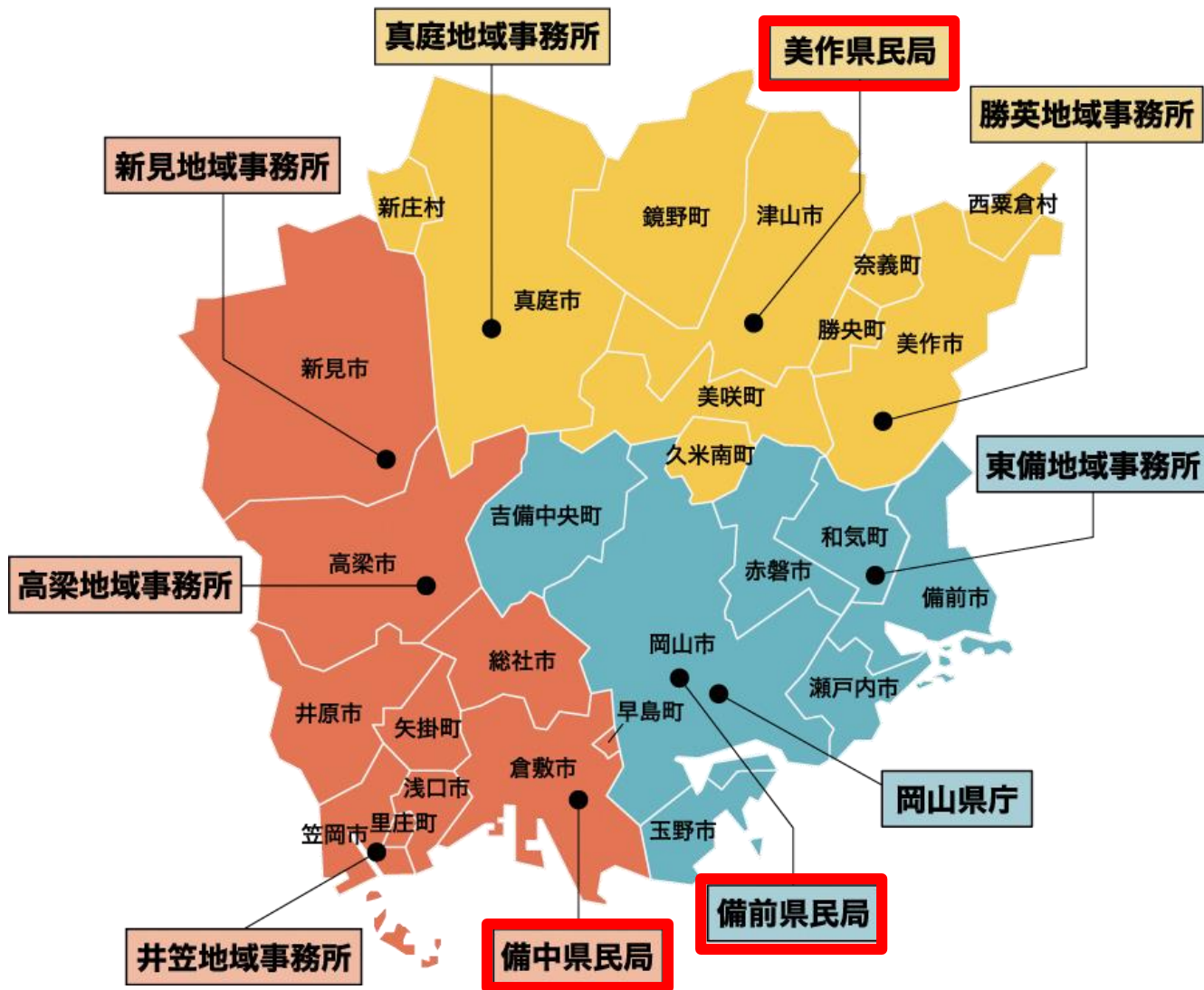
※この他に人事、選挙管理、労働などの行政委員会があります

知事部局の組織（本庁）

5

知事直轄	防災・危機管理体制の整備 など
総合政策局	政策の立案・推進、広報 など
総務部	人事、組織、法制、予算、財産管理、県税 など
県民生活部	交通対策、中山間・地域振興、空路利用促進 など
環境文化部	環境保全対策、廃棄物対策、文化・スポーツ振興 など
保健医療部	保健、医療、健康対策、衛生 など
子ども・福祉部	少子化対策、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉 など
産業労働部	産業・観光振興、中小企業支援、労働・雇用対策 など
農林水産部	農林水産物の生産振興・普及、農林漁業の担い手育成 など
土木部	道路・河川等の整備、都市計画、建築指導、住宅 など
出納局	出納、決算の調製、物品購入、内部事務の集中処理 など

知事部局の出先機関



県民局

県民ニーズに基づく地域の政策全般を担う拠点機関

地域事務所

県施設の管理、災害・危機管理など現地で業務を実施

課（室）名	主な担当業務内容
教育政策課	事務職員人事、秘書、公聴広報、施策の企画、調査統計
財務課	予算編成執行、教職員給与、学校施設整備
教職員課	教員免許、教職員人事、教員採用試験
高校教育課	高校教育の指導、学力向上、グローバル人材育成
高校魅力化推進室	高校魅力化、高校教育体制整備、高校入学者選抜
教育情報化推進室	G I G Aスクール構想、I C T環境整備
義務教育課	幼稚園・小中学校教育の指導、学力向上対策
特別支援教育課	特別支援学校教育体制整備、就学指導
保健体育課	学校保健・学校体育の指導、学校給食
生涯学習課	生涯学習、社会教育、高校奨学金、学校文化活動
文化財課	文化財の指定・保存・活用、埋蔵文化財の調査・保護
福利課	教職員の福利厚生・健康管理・年金
人権教育・生徒指導課	人権教育指導、生徒指導、いじめ・不登校対策

所属名	主な担当業務内容
岡山教育事務所	管内の小・中学校、町村教委への指導・助言
津山教育事務所	管内の小・中学校、町村教委への指導・助言
総合教育センター	教員研修、各教科等の調査研究、教育相談
生涯学習センター	学習情報提供、学習講座開設、指導者養成・研修
県立図書館	図書館の運営
県立博物館	資料の収集展示
古代吉備文化財センター	埋蔵文化財の調査・研究、出土品の整理・保存・活用

※渋川青年の家、青少年教育センター関谷学校は指定管理による運営

県立学校

中学校 3 校、高等学校 5 1 校、中等教育学校 1 校、特別支援学校 1 4 校

県教育委員会の職員

試験区分：県職員 A、県職員 B

配属先：教育庁各課室、教育機関、県立学校等

※知事部局への人事異動もあります。

市町村立小・中学校事務職員

試験区分：市町村立小・中学校事務職員

配属先：市町村立の小・中学校（岡山市を除く）

- 学校環境整備
- 施設維持管理（工事等）
- 学校予算の管理・執行
- 物品管理事務
- 文書管理事務
- 諸証明事務
- 給与・旅費事務
- 窓口対応 等



※写真は高校事務職員の職場

市町村立小・中学校事務職員は県内の市町村立の小・中学校（岡山市を除く）に配属され、1つの学校に1人から2人で勤務します。

近隣の学校でグループを作り、毎月など定期的に集まって、事務の共同実施、書類の相互確認、情報交換を行うので1人の学校でもサポートが受けられる体制となっている。

- ① 県民のため**幅広い仕事**ができる
- ② **住民との距離感**がちょうど良い

Q **国家一般職**との違いは？

A **国**は採用された省庁の地方局などが所管する**特定分野**の業務に携わる。

→ **県**は様々な分野の業務に携わり、**幅広い知識や経験を習得**しながら、キャリアを形成していく。

国と市町村の**単なるつなぎ役ではなく、自ら施策を打ち出し実行**することも多い。

国は管轄する都道府県を**広域的に異動**。

→ **県**は、原則として**県内を異動**。

Q **市町村**との違いは？

A **市町村**は住民と向き合う**窓口業務が多い**。

→ **県**は計画策定等の**県内の総合調整的な業務**や、おかやまマラソンなど**広域イベント開催のほか**、福祉や**税務**など**県民と身近に接する業務もある**。

市町村は1箇所の**勤務期間が比較的長い**。

→ **県**は1箇所の**勤務期間は2 - 3年程度**。
異動は**県内**が基本で、**本庁、県民局への配置が多い**。

2～3年ごとに異動がある！



③ 知識や活動の範囲が広がる

国、市町村、民間企業などの方と
様々な交流を通じて
だんだん顔が広くなる
世の中のことがよくわかる

Q 異動のたびに**引っ越し**が必要ですか？

A 県内の勤務地であれば、ほとんど**通勤可能**です。
地域により**世帯用住宅**や**独身寮**も整備しています。



都市部だけでなく中山間地域
でも勤務することがある

↓

地域の歴史や文化を知り、そこに
暮らす人と触れ合う

↓

おかやま元気！集落
大坪和地区（おおはがちく）／美咲町

県民に貢献しつつ、
自分も成長できる！



すべての県民が
明るい笑顔で
暮らす岡山を目指して

- 教育県岡山の復活
- 地域を支える産業の振興
- 安心して豊かさが実感できる
地域の創造

④ 自分の提案を**政策**にして
実行できる！

全国知事会の先進政策バンクで

先進政策大賞を2回 優秀政策を18回受賞

全国約4,000事業の中から選ばれました。



商品開発マーケティング支援事業

地元中小企業の市場調査に県職員がモニター役で協力。



通所付添サポート事業

全国初！福祉施設車両の遊休時間帯を活用した住民互助の付添活動の創出により市町村を伴奏支援。



地元高専と農業イノベーション！

～誰でも簡単、(ぶどう・トマト)DIY型システムの開発～

農業者と地元工業高等専門校を県職員が橋渡し！
農業者自身で製作可能なDIY型システムを開発。

(一例) 商品開発マーケティング支援事業 20



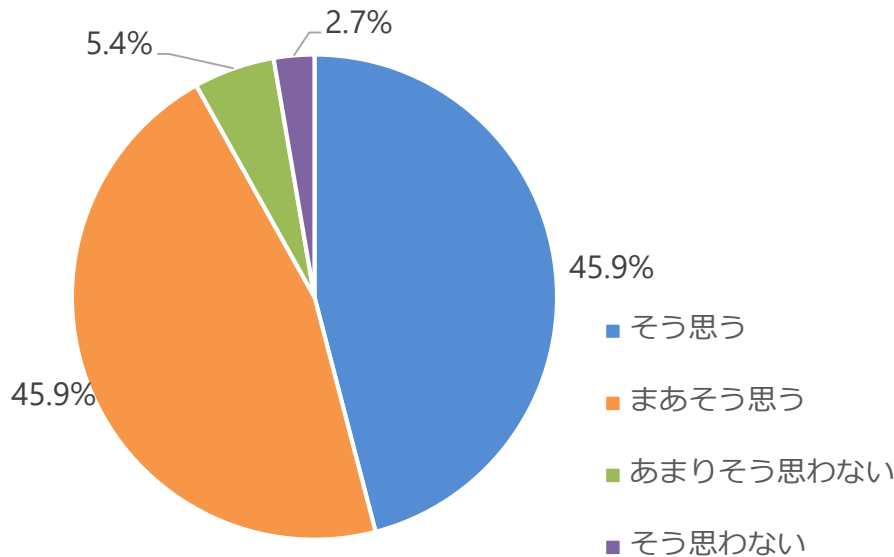
⑤ 派閥のないカラッとした社風

⑥ チームで議論する職場の雰囲気

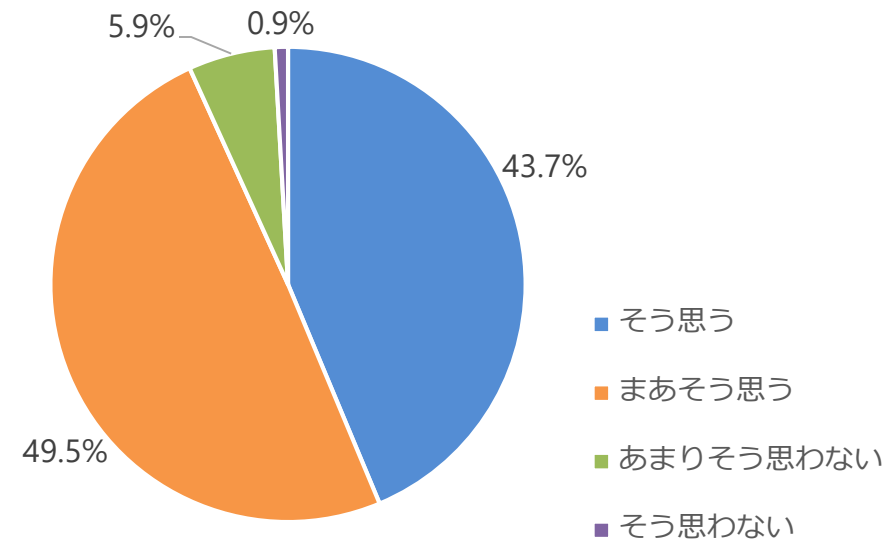
1 職員アンケート結果

※入庁3年以内の職員を対象に実施。

岡山県職員になってよかったと思うか



職場は人間関係が良好だと思うか



県職員になって「良かった」、「まあ良かった」と回答した職員が **91.8% !**

職場の人間関係が「良好」、「まあ良好」と回答した職員が **93.2% ! !**

勤務時間

原則、月曜日から金曜日の8：30～17：15
休憩時間は12：00～13：00

主な休暇等

種類	内容
年次休暇	年20日（採用時期により異なる）、繰越制度あり ※1時間単位の取得可能
夏季休暇	7月～10月の間に最大6日取得可能
結婚休暇	結婚後概ね1年の間に取得可能
出産休暇	出産予定日の8週間前から出産日の8週間後まで取得可能（女性職員）
育児休業	3歳未満の子を養育する期間について休業可能（無給）
家族休暇	配偶者の出産付添、子の看護や学校行事などで取得可能

② 休暇制度（平均取得日数）

	令和4年	平成27年
年次休暇	13.3 日	12.0 日
夏季休暇	5.9 日	5.8 日

※上記以外に、子育て休暇、介護休暇など、多数の特別休暇があります。

仕事の**スケジュール感**が
つかみやすい
だから**休暇**も取りやすい！

3 育児休業取得率

	岡山県職員	全国の事業所
女性	100 %	80.2 %
男性	59.7 %	17.1 %

※ 「岡山県職員」の値は、令和4年度の取得率。

※ 「全国の事業所」の値は、令和4年10月1日時点の状況。
雇用均等基本調査（厚生労働省）結果。

育児休業は
最長で **3年間**取得できます

4 女性職員の割合（知事部局）

岡山県職員全体 ※令和5年4月1日時点	新規採用者 ※令和5年4月1日時点
31.0 %	45.7 %

5 離職率

大学卒岡山県職員 （入庁後3年間） ※令和5年4月1日時点	大学卒新規就職者 （就職後3年間） ※令和5年3月31日時点
3.64 %	32.3 %

※大学卒新規就職者は、企業就職者の離職率（厚生労働省調べ）、

※高校卒岡山県職員の離職率は 11%

高校卒新規就職者の離職率は 37.0%（厚生労働省調べ）

県政の基本目標

全ての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

に向けて、求められる職員像とは？

① チャレンジ精神を持つ職員

過去に例のないことであっても、チャレンジ精神を持ち、幅広く正確な情報を集め、自らの頭で主体的に考える。

② コスト感覚を持つ職員

行政の運営経費は、そのほとんどが税金で賄われていることを念頭に、最小の経費で最大の成果を上げるよう常に意識する。

③ スピード感覚を持つ職員

日常業務に追われて意思決定が先延ばしにならないよう、時間管理や優先度を決めるなど、限られた時間内に課題を解決する。

④ サービス感覚を持つ職員

政策の企画・立案～実行、あらゆる段階で、県民の視点に立って考える。

ご清聴ありがとうございました！

28

岡山県職員という 選択肢があります！



【採用についてのお問合せ】

岡山県人事委員会事務局 任用班

TEL：086-226-7561

Instagram



okayamaken_saiyo

X(旧twitter)



okayama_saiyo

HP



岡山県職員等採用試験情報

岡山県職員募集案内

